

일 어

문 1. ㉠ ~ ㉣에 들어갈 표현을 바르게 연결한 것은?

<会社で>
田中: 久しぶりにこの課に来てみたら、木村君、机が散らかし(㉠)だね。電話も見えないくらい紙くず(㉡)じゃないか。
木村: あ、先輩、お久しぶりです。ここ数日、仕事が遅れ(㉢)で、いつも忙しくて掃除ができないんですよ。この仕事が終わったら、きれいにします。

- | | ㉠ | ㉡ | ㉢ |
|---|------|-----|-----|
| ① | っぱなし | だらけ | ぎみ |
| ② | っぽい | だらけ | ぎみ |
| ③ | っぽい | ぎみ | だらけ |
| ④ | っぱなし | ぎみ | だらけ |

문 2. 밑줄 친 ㉠ ~ ㉣의 한자를 바르게 읽은 것은?

○ 騒動의 ㉠ 発端となった最初の報道とは一体何だったんでしょうか。
○ 文章を ㉡ 図式化することで要約力を身に付けましょう。
○ ㉢ 都合が悪ければ約束の時間を変えてもかまいません。

- | | ㉠ | ㉡ | ㉢ |
|---|------|------|-----|
| ① | ほったん | ずしきか | とごう |
| ② | はったん | としきか | とごう |
| ③ | はったん | としきか | つごう |
| ④ | ほったん | ずしきか | つごう |

문 3. 괄호 안에 들어갈 표현으로 가장 적절한 것은?

では、僭越でございますが、乾杯の音頭を()。
① 拝見させていただきます ② 取らせていただきます
③ お見せ致します ④ 取らせてさしあげます

문 4. ㉠ ~ ㉣에 들어갈 표현을 바르게 연결한 것은?

○ 頭の中が(㉠)になっている。
○ 息子はいつも(㉡)のパンツをはいている。
○ 帰りが遅くなったので父は(㉢)になって怒った。

- | | ㉠ | ㉡ | ㉢ |
|---|--------|--------|------|
| ① | ぐちゃぐちゃ | ぶかぶか | かんかん |
| ② | ぐちゃぐちゃ | がんがん | そこそこ |
| ③ | ぶかぶか | さんざん | かんかん |
| ④ | ぶかぶか | ぐちゃぐちゃ | がんがん |

문 5. 다음 내용에 해당하는 관용구로 적절한 것은?

人を自分の思うままに動かし扱う。
① 手玉に取る ② 手を染める
③ 手を打つ ④ 手も足も出ない

문 6. 밑줄 친 부분의 의미로 가장 적절한 것은?

いくら空いているとはいえ、公共交通のなかで化粧するのは、無頓着も過ぎるのではないかと思うのだが、それも日常的な光景になってしまったようだ。
① あまりにも無神経である ② あまりにも教養がない
③ あまりにも無礼である ④ あまりにも傲慢である

문 7. 글의 내용과 일치하지 않는 것은?

他の国には見られない日本特有の暖房器具として炬燵があります。四角い座卓のようなテーブルの裏面に電気のヒーターがついていて、テーブルの上から布団をかぶせ、その上にテーブル板を置いたものです。今では、ほとんどの家庭が床の上に置くタイプの炬燵を使っていますが、大きな家や古い家では、床を四角に掘って、その底辺に電気ヒーターを置くタイプの掘り炬燵を使っています。掘り炬燵だと、椅子に座る形式のテーブルのようで、足が疲れません。洋風の家や若い世代の家庭の場合、炬燵ではなく、エアコンやファンヒーター、電気ストーブなどを使用します。また雪が多い地域では、全ての部屋に灯油式の大きなストーブを置いて温める家庭が多いようです。

- ① 젊은 세대 가정 중에는 고타쓰를 사용하지 않는 경우도 있다.
② 고타쓰는 다른 나라에서 보기 힘든 일본 특유의 난방 기구이다.
③ 눈이 많이 내리는 지방에서는 각 방에 난방 기구를 두는 경우가 많다.
④ 대부분의 가정에서는 다리를 편하게 뻗을 수 있는 호리고타쓰를 많이 사용한다.

문 8. ㉠ ~ ㉣에 들어갈 표현을 바르게 연결한 것은?

太陽から届く日射エネルギーの7割は、大気と地表面に吸収されて熱に変わる。(㉠)地表面から放射された赤外線の一部は大気中の温室効果ガスに吸収され、地表を適度な温度に保っている。(㉡)人間活動により、大気中の温室効果ガスの濃度が急激に上昇している。(㉢)、これまでのバランスを越えて赤外線が温室効果ガスに吸収され、その結果、地表の温度が上昇してしまう。

- | | ㉠ | ㉡ | ㉢ |
|---|-----|-----|------|
| ① | しかし | だから | それから |
| ② | そして | しかし | そのため |
| ③ | そして | しかも | ゆえに |
| ④ | しかし | そこで | さらに |

문 9. 밑줄 친 표현의 쓰임이 가장 적절한 것은?

- ① 私の家族は5人です。ところが、今は私が日本に来て、ソウルには4人が住んでいます。
② 兄は全快したはずでした。ところが、また病気が再発して入院しました。
③ この部屋にあるパソコンは 9時から5時まで使えます。ところが、土曜日だけ9時から12時までしか使えません。
④ 授業をはじめましょう。ところが、どうして学生がこんなに少ないんですか。

문 10. 괄호 안에 들어갈 표현으로 가장 적절한 것은?

信じられない思いでニュース映像に見入った人も少なくないはずだ。パリ中心部にあるノートルダム大聖堂で、大規模な火災が発生した。高さ約90メートルの尖塔が焼け落ち、屋根も3分の2が焼失した。火災による焼失の苦い経験を繰り返してきた日本にとってもひとごとではない。大聖堂を含む一帯は、ユネスコの世界文化遺産に登録されている。しかし教会としての宗教的価値だけにとどまらないところが、その存在を特別なものにしている。ドゴールら歴代大統領の国葬や2015年のパリ同時多発テロの犠牲者追悼ミサの会場ともなり、フランス国民の心のよりどころともなってきた。()、焼損の衝撃と喪失感は想像に難くない。

- ① それでも ② そればかりか
③ それなのに ④ それだけに

문 11. 밑줄 친 ‘住む’ 동사의 쓰임이 적절하지 않은 것은?

- ① 昔の人は洞窟や木の上に住んでいた。
- ② 水清ければ魚住まず。
- ③ ローマに行く前に、パリで二日間住んだ。
- ④ 東京と大阪では、どちらが住みやすいでしょうか。

문 12. 밑줄 친 ㉠, ㉡을 한자로 바르게 표기한 것은?

㉠ ようちえんの子供ならいざしらず、大学生にもなって洗濯もできないとは ㉡ おどろいた。

㉠	㉡
① 幼稚院	驚いた
② 幼稚園	嘆いた
③ 幼稚園	驚いた
④ 幼稚院	嘆いた

문 13. 밑줄 친 표현의 의미와 가장 가까운 것은?

三十分より長い五分があり、三分より短い三時間がある。それがわれわれの人生なのだ。出会いとして心に残る出来事は、時間にしてほんの数秒の出来事であるのに、それがどうかすると一生を左右することにもなりかねない。

① 浪費する	② 支配する
③ 後悔する	④ 展望する

문 14. 괄호 안에 들어갈 표현으로 가장 적절한 것은?

上手に()人のことを、「聞き上手」と言います。

① 胸を張る	② けちをつける
③ 見えをはる	④ あいづちをうつ

문 15. 우리말의 일본어 표현으로 가장 적절한 것은?

엄마에게 말을 할까 말까 생각한 끝에 역시 의논을 해 보기로 했다。

① 母にいおうか、いうまいか、考えつづけたまぎわに、ついに、相談することにしたのだ。
② 母にいおうか、いうまいか、考えつづけたあげく、ついに、相談することにしたのだ。
③ 母にいおうか、いうまいか、考えつづけたすえに、やはり、相談することにしたのだ。
④ 母にいおうか、いうまいか、考えつづけたせいに、やはり、相談することにしたのだ。

문 16. ㉠ ~ ㉤에 들어갈 표현을 바르게 연결한 것은?

「IoT」(モノのインターネット)、「AI」(人工知能)が本格的に到来し(㉠)ある。こうした新技術は昔の蒸気機関や電気の普及のように、社会を大きく変えるという意味で「第4次産業革命」と呼ばれる。取り組みで先行する米独に後れを(㉡)と日本政府も(㉢)を入れ始めているが、将来は人間の雇用が発達を続ける機械に奪われ(㉣)という予測も出ている。

㉠	㉡	㉢	㉣
① つつ	とらない	本気	かねない
② つつ	とるまい	本腰	かねない
③ つつ	とるまい	本腰	かねる
④ つつ	とらない	本気	かねる

문 17. 밑줄 친 관용구의 쓰임이 적절하지 않은 것은?

- ① 母からは耳にたこができるほど同じ小言を聞かされた。
- ② 鈴木さんは町内に知り合いでない人がいないというくらい足が広い。
- ③ 何度も同じミスをする彼には、開いた口がふさがらない。
- ④ うちの子供はいたずら好きで本当に手に負えない。

문 18. ㉠, ㉡에 들어갈 표현을 바르게 연결한 것은?

大学生の就職活動を協議する経団連と大学の産学協議会が通年採用を拡大する中間報告をまとめた。新卒一括採用に偏った慣行を見直し、卒業後の選考など多様な採用形態への移行を目指す。自由な採用活動が広がれば、企業は学業成績や留学経験など幅広い評価基準で学生を選考できるようになる。学生は、新卒時に(㉠)就活に失敗しても、専門性を高めたいうで改めて就活に臨むなどの機会が増えよう。(㉡)、企業による優秀な学生の「青田買い」が加速したり、就活期間がかえって長期化したりする恐れもある。混乱を避ける一定のルールも欠かせまい。

㉠	㉡
① たとえ	一方で
② いずれ	ちなみに
③ いくら	なお
④ 次第に	ただし

문 19. 글의 내용과 일치하는 것은?

日本語の「挨拶」は、元々禅宗の用語であった。修行者が互いの修行の成果を質問し合う事によって悟りや知識見識等の深さ浅さを確認する行為を指す。そこから民間へと広まり、人と会った時にとりかわす儀礼的な動作や言葉・応対などと言うようになったという。こうした由来を持つ日本人のあいさつは、一定の距離を置いてお辞儀し、その前後に言葉を交わすのが基本である。つまり、身体接触をさせないことと、お辞儀を何回も繰り返しながらあいさつの言葉を交わすのが日本語によるあいさつの大きな特徴だ。外国にも日本人のお辞儀のような軽い会釈の習慣はあるが、深く丁寧なお辞儀を何回も繰り返すあいさつは、日本人独特のあいさつの習慣である。

① 日本人のあいさつはお辞儀をすると同時に言葉を交わすのが基本だ。
② 深く丁寧なお辞儀を何回も繰り返すあいさつは、他の国でも見られる。
③ 日本語の「挨拶」は元々禅宗の用語が民間へと広まったものである。
④ 日本人はあいさつする時、身体接触をしながら深く丁寧なお辞儀をする。

문 20. 밑줄 친 표현의 쓰임이 적절하지 않은 것은?

- ① ベテランの歌手ともなると、歌い方がやはり違いますね。
- ② このマンションは家賃が高いだけあって、設備が素晴らしいですね。
- ③ 文学賞をとった人が書いた作品にしては、完成度が高いです。
- ④ この計画表に沿って、毎日少しずつ勉強を進めていくつもりです。